


2018～2019 年度国際ロータリーのテーマ

インスピレーションになろう

 ●会長 白石 繁
 ●幹事 村瀬 直久

 No.1620 平成 30 年 07 月 04 日 第 1 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

 ※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org


インスピレーションになろう

■点鐘

■国歌斉唱

■ロータリーソング「四つのテスト」

■来訪者紹介 (会長 白石 繁)

熊本城東 R C	宮田理恵 君
熊本東南 R A C	河上勝平 君、平山さな枝 君、池田郁子 君、東田真美 君
米山奨学生	翁力棟 君

■米山奨学金の授与

■7月誕生祝い

会 員	沼田敏雄 君	7月23日
配偶者	志賀勝子 様	7月 3日
	住江慶子 様	7月 6日
	松岡絹子 様	7月13日
	古庄豊美 様	7月18日
	福井美穂 様	7月25日

■新会員入会式

新会員 杉本整哉 君

■会長の時間 (会長 白石 繁)

「ガバナー月信 2018.07 vol.01」の報告

2018 年の国際協議会は、1 月 14 日～ 20 日迄 米国カリフォルニア州サンディエゴで開催され、バリー・ラシン RI 会長は今年度の国際ロータリーのテーマとして「インスピレーションになろう」(BE THE INSPIRATION) を発表されました。ラシン会長がテーマを通じてお伝えしたい事は、私達ロータリアンに・・・



国際ロータリー第 2720 地区

2018～19 年度 ガバナー高山 泰四郎



- ・モチベーションを高めるリーダーになろう
- ・「心に火を付ける人」になってほしい
- ・インスピレーションを与える存在であれ

という事であります。

会長は「何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションをクラブやロータリアンに与えて下さい。自分よりも長く、後世にも生き続けるものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出して頂きたい」と述べられました。

バリー・ラシン RI 会長テーマを受け、私は次年度の地区スローガンを次の様に決めました。

～ロータリーは心の太陽～

「ロータリーを信奉し、奉仕に行動しよう」
 “Believe in Rotary & Take Action”

私達ロータリアンは、良き仲間との出会いを契機として、例会出席を通じて自らを磨き、奉仕の心を育てながら、ロータリーの素晴らしさを存分に味わっています。ロータリーは正に私達の「心の太陽」です。晴れた日は勿論、厚い雲に覆われた日でも、雲の上では常に燦々と太陽が輝いています。ロータリアンの心の内を明るく照らし、私達を心豊かな人生へと導いてくれる存在です。

私達ロータリアン共通の価値観を簡潔に示したものが「ロータリーの中核的価値観」です。改めてロータリーの中核的価値観への理解を深め、生涯にわたりロータリーの素晴らしさを信じながら奉仕に行動し、豊かな人生を過ごしたいものです。今年度が少しでも我が地区の活力・発展に継がりますよう、一年間精進して参ります。皆様方の力強いご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

2018～2019 年度 地区重点取り組み事項

(I) クラブの活性化

- ① クラブ戦略計画立案への着手
 - ・クラブ戦略計画委員会の設置
 - ・3年～5年先のクラブの在るべき姿を描く
- ② 少人数クラブによるセミナーの開催

- ・地区内の約 50%は、会員数 30 名未満のクラブ
- ・同規模クラブによる情報交換会の開催：クラブ活性化と会員増強に繋げる

③ RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）の実施

- ・前年度に引き続いて開催する

④ 職業奉仕の研修と実践

- ・新会員に職業奉仕の意義を伝える
- ・実践事例の発表会開催

⑤ マイロータリーの登録率向上

- ・前年比 10%アップ

⑥ ロータリークラブ・セントラルへの入力促進

- ・全クラブが挑戦して下さい

⑤⑥共通して、クラブ内で IT に詳しい「リーダー」を選任し、クラブ内研修を実施しては如何でしょうか。

（Ⅱ）青少年奉仕活動の更なる充実

① 青少年交換の実施（短期・長期交換）

- ・長期交換の復活（フランス リヨン 第 1710 地区）

② インターアクト活動の見直しと支援

③ ローターアクト活動の見直しと支援

②③ロータリアンの関わりを増やすと共に会員増強を支援する

④ 地区学友会の創設

- ・米山学友やロータリープログラム学友を統合した「地区学友会」の創設
- ・地区大会で設立総会を開催する

⑤ ローター平和フェロー事業へのアプローチ

- ・平和フェロー事業の周知
- ・平和フェロー候補者の発掘に着手

（Ⅲ）ラシン RI 会長の強調事項の推進

① クラブ組織の強化

② ポリオ撲滅の完遂（ポリオ寄付目標 一人当たり \$30）

③ 環境の持続性を守る

④ ローターデーの開催

- ・各クラブの奉仕プロジェクトを地域社会に PR する
- ・クラブ単独で、数クラブ合同で、又は各グループで開催を

■ 幹事報告（副幹事 中島祐爾）



1)
宇佐八幡 RC より、創立 30 周年記念式典並びに祝賀会の案内。

開催日 平成 30 年 11 月 4 日（日）
式典 10:00～（宇佐神宮参集殿）
記念コンサート 11:40～（宇佐神宮能舞台前広場）
祝賀会 13:00～14:30（宇佐神宮参集殿）

2)

くまもと被害者支援センターより、機関紙「センターニュース」の送付。

3)

熊本市域ロータリークラブ会委員名簿 2018～2019 年度版の作成中です。

各テーブルに 1 部ずつ配布してありますので、各自各項目のご確認をお願いいたします。

入力ミスや削除希望の欄などございましたら訂正をお願いいたします。確認がお済みの方は、名前の前に○印をお願いいたします。顔写真の変更を希望される方は事務局までメールでお送りくださいますようお願いいたします。

4)

本日例会終了後に、第 1 回定例理事会、前年度理事会を開催いたします。

■ 今後の行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者	
7月	7月14日(土)	管理運営セミナー	大分県大分市	ホルトホール大分	村瀬直久、松本一也、中島祐爾、福井学、佐野茂、松本繁
	7月14日(土)	職業奉仕研修セミナー	大分県大分市	ホルトホール大分	古田哲朗、宮川義行
	7月21日(土)	米山記念奨学会夏季研修会	熊本県阿蘇市	阿蘇YMCA	翁力棟、山田公也、宮川義行
8月	8月5日(日)	米山記念奨学会部門セミナー	熊本県熊本市	メルパルク熊本	案内中
9月	9月8日(土)	荒尾RC創立40周年記念式典・祝賀会	熊本県荒尾市	ホテルヴェルデ	案内準備中
10月	10月6日(土)	日田RC創立55周年記念式典	大分県日田市	昭和学園高等学校、マリエールオーケパイーン日田	案内準備中

■ ロータリーの友 7月号紹介

（会報・雑誌担当 松岡泰光）



■ 委員会報告

（青少年奉仕担当 宮川義行）

熊本東南ロータリーアクトクラブの活動紹介

熊本東南ロータリーアクトクラブ
河野勝平会長 あいさつ



■出席報告

(出席・プログラム担当委員 福井 学)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
06月20日	45 (免3) 42	34	3	37	88.10
07月04日	45 (免2) 43	34			79.07

☆新入会

06月13日 杉本整哉

☆退会

06月30日 益田敬二郎

☆出席免除

06月20日 古庄浩二 鷲山法雲 志賀重人

07月04日 住江正治 島村徹男

☆欠席者 (5名)

06月20日 益田敬二郎 内田敏視 渡邊一弘

山本浩之 堤 勝也

今度の100%出席の日は 07月25日です。

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員 中島祐爾)



◎宮田理恵様 (熊本城東RC) 1,000円

今日はメイクアップしに来ました。宜しくお願いします。

◎古庄浩二 100,000円

白石会長、村瀬幹事、1年間宜しくお願いします。今年は35周年の年です。経費の一部になればと思いますスマイルします。

◎沼田敏雄 10,000円

①白石会長1年間お疲れ様です。

②村瀬幹事も1年間お世話様ですが、6月から数回毎週火曜日に熊大病院耳鼻科病棟でお会いしてました。今日、4日退院されたそうです。今日は中島副幹事にお世話になりますと、初回例会欠席を残念がっていました。昨日も熊大でお会いしましたが元気でした！

◎宮川義行 10,000円

新年度白石会長はじめ新役員の皆さん、ご苦労様です。

河上会長はじめアクトの新役員の皆さん、1年間協力していきましょう。

先週はカナダのトロントでの世界大会に初めて出席しました。古田会員家族と小畑会員と、当クラブから5名参加、大分・熊本で19名の参加でした。世界中から5万人近くのロータリアンが集まったという事でした。1番の収穫は、永田パストガバナーや高山ガバナーと個人的に話し合えた事でした。特に高山ガバナーとは職業奉仕とは何かについて2時間2人っきりで話し合う事ができ勉強になりました。

◎緒方公一 10,000円

いよいよ新年度のスタートですね。白石新会長の下、自分がやれる事をしっかり行いクラブの発展に貢献したいと思います。

◎堤勝也 5,000円

新年度ということで・・・出席頑張ります(汗)
一年間宜しくお願い致します。

◎前田日出夫 5,000円

白石会長、村瀬幹事、小松野S A A、一年間宜しくお願いします。

◎永野昭一 5,000円

白石会長、村瀬幹事、そして役員・理事の皆様、一年間宜しくお願い致します。

白石会長、1年はあっという間に終わりますので、宜しくお願いします。

◎志賀重人 5,000円

家内の誕生祝いの難うございました。私からは何の贈り物もありませんが、子ども達からとRCからのお祝いを楽しみにしているようです。

◎白木誠一 5,000円

新年度の白石丸、一年間頑張ってください。すぐですよ！
幹事の村瀬さんも来週は回復して出席されると思います。

◎福井学 3,000円

白石会長、村瀬幹事、役員、理事、会員の皆様。今年度一年間、宜しくお願いします。

◎吉田嘉昭 3,000円

白石会長、村瀬幹事、1年間宜しくお願いします。

◎内田信行 3,000円

白木会長、古田幹事、1年間お疲れ様でした。

白石会長、村瀬幹事、1年間頑張ってください。

少しずつ自分に近づいている事をひしひしと感じます。

◎松本繁 3,000円

新年度、白石会長、村瀬幹事、存分のご活躍を祈念してスマイル致します。

◎坂梨友一 3,000円

白木誠一会長、古田哲朗幹事をはじめ、各委員一年間大変お疲れ様で御座いました。白石繁新会長、本年度どうぞよろしくお願い致します。

◎佐野茂 2,000円

杉本整哉君の入会を祝してスマイルします。

◎鈴木義親 2,000円

新年度の出発にあたり、スマイルいたします。

◎小松野正彦 2,000円

本日よりS A Aをさせていただきます。ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

◎杉本整哉 2,000 円

本年度より、会員として参加させていただきます杉本です。どうぞ宜しくお願いいたします。

◎井村宣敏・中島祐爾・緒方公一・松本一也・草村安宏・渡邊一弘 3,000 円

今年度親睦・スマイル委員のメンバーでスマイルします。毎回受付に立ちますのでよろしくお願ひします。

■新年度方針 (会長 白石 繁)



諸先輩の御導きにより、これまで数々の奉仕活動を企画し実践してきたところ。一時は、やや減少傾向にありました会員数も喜ばしいことに一昨年度より多くの新会員を迎えることができました。平均年齢も随分と若返って参りました。新たな会員が増えれば自ずと奉仕活動の方向性や手法も変わってくるものと思われ。長年育まれた熊本東南ロータリーの活動の原点を忘れることなく、更なる充実と飛躍を目指して参りたいと思います。

主たるクラブ目標

1. ロータリーの活動の源泉である会員増強と会員親睦の向上
2. 情報共有のためのマイロータリーの活用
3. 長期戦略計画の継続と更なる展開
4. 地区研修、セミナーの積極的な参加
5. ロータリー財団補助金の活用
6. 姉妹クラブとの交流 そして更なるステップアップ
7. 活動状況の把握と周知徹底
8. 継続事業の継続と再考
9. 創立 35 周年記念事業の完遂

以上を本年度の主たる目標とし、全会員で楽しい活動をしていきたいと思ひます。

微力ではありますが一年間精進して参ります。どうぞ皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

■点鐘

編集者 松岡泰光

ペルー、ベネズエラ、キューバでの外交で活躍した米国外交官に 2017-18 年度ロータリー学友世界奉仕賞が贈られる

記事 Arnold R. Grahl

トロントで開催中のロータリー国際大会で、外交官としてのキャリアに身を捧げてきた米国人、ジョン・コールフィールドさんに、2017-18 年度のロータリー学友世界奉仕賞が授与されました。



コールフィールドさんは、40 年にわたり、外交官として四大洲の 9 カ国で勤務し、国際理解と人権保護に貢献。地域社会の開発、教育、疾病予防をはじめ、ロータリーと同じ活動分野に力を注いできました。

1973-74 年度に国際親善奨学生 (米国、モーレスタウン・ロータリークラブにより推薦) として、ブラジルの Católica do Salvador 大学に留学。留学中にロータリークラブ例会に出席し、ポルトガル語を覚え、新しい文化に慣れ親しんだことをきっかけに、外交の道に進むことを考え始めました。

「ロータリーでの親睦のような経験に触れると、自分自身や母国についても多くを学ぶ」。受賞スピーチでコールフィールドさんはこう語りました。

「(留学先で) 母国を非公式に代表した後、いつか公式に代表したいと思うようになりました」

ロータリー学友世界奉仕賞は、奉仕活動と職業を通じてロータリーの超我の奉仕の理念を実践した学友を称えるものです。1995 年に創設されたこの賞は、数々の政策立案者、大使、教育者、人道活動家に贈られてきました。

外交面で緊張関係にあった国に何度も派遣されたコールフィールドさん。ハバナでは移民問題、環境保護、文化面で交渉を担当し、2014 年の同国との国交回復への道を開きました。

それ以前、2008 年には、ベネズエラのカラカスで当時のウゴ・チャベス大統領が米国大使を追放した後、同国との外交を担当しました。緊張が走る中、米国大使館を支え、米国政府、反政府派、企業との連絡を維持しました。

2005 年に英国ロンドンで総領事を務めたときは、世界最大の米国人駐在者コミュニティへの支援を統括。2002 年、ペルーの米国大使館時代には、テロが蔓延していたペルーの民主化と経済発展を支援しました。在ペルー大使が急逝後には、同大使館の責任者を 1 年間務めました。

キャリアを通じて数多くの賞を受賞。これには、Presidential Meritorious Service Award、U.S. Department of State's Distinguished Service Award、Secretary of State's Award for Innovation in the Use of Technology などが含まれます。また、がんを患う子どもを支援するキューバの民間団体、Carmen & Rey's Kids も支援しています。

最近退職し、現在は会議や大学、民間団体で頻りに講演を行っているほか、キューバ市場への拡大について企業へのコンサルティングも行っています。

外交官キャリアの初期、米国を訪れる何千もの外国人と面接した経験が、後の駐在国の経済状況を理解するのに役立ったと、コールフィールドさんは言ひます。小企業が広い視野をもち、世界市場への参画方法を理解することが大切だと、その時に学んだそうです。

「世界中で、ロータリアンが互いのビジネスを支え合い、地域社会を支えあっている姿を目の当たりにした」と彼は語ります。

キューバを除き、駐在したどの国でもロータリーが強い存在感を示していたと言ひます。ただし、急速に変化しているキューバにロータリーが拡大する可能性は十分にあると、コールフィールドさんは考えています。

「数年以内に、キューバにロータリーを復活させる機会があると願っていますし、そうなると予想しています」